

安井小学校改築工事 工事説明会議事録

■日時 令和3年3月13日(土) 午前10時～午後0時35分

■場所 安井小学校 体育館

■参加人数 29名

■説明者

西宮市 営繕課 : 伊東課長、伯井係長、森本主査、中村副主査

西宮市 設備課 : 北野係長、西口技師

西宮市 学校施設計画課 : 柏木課長、船川係長、吉田副主査

新井組・安武建設JV(建築工事業者) : 加藤氏、兵頭氏、温品氏、小笹山氏

丸翔建設株式会社(建築工事業者協力会社/解体工事担当) : 井上氏

株式会社エコ京阪カンパニー(建築工事業者協力会社/アスベスト除去工事担当) : 西村氏

浦辺・平田設計JV(設計・工事監理者) : 池嶋氏、三上氏

公益財団法人ひょうご環境創造協会(アスベスト調査業者) : 岡田氏

■説明会次第

1. 開会の挨拶<学校施設計画課>
2. 工事概要説明<営繕課>
3. 工事詳細の説明<新井組・安武建設JV>
4. 質疑回答
5. 閉会の挨拶<営繕課>

■説明内容

- ・工事概要説明<営繕課>

工事説明資料3ページについて、工事種別及び工期等の工事概要を説明。

- ・工事詳細説明<新井組・安武建設JV>

工事説明資料4～16ページについて、仮設計画、工事車両運行ルート、作業条件及びアスベスト除去工事等を説明。

説明会当日、アスベスト除去工法について、工事説明資料14、15ページに記載している工法から、よりアスベストの飛散を防止する工法に変更して説明を行いました。変更内容の詳細については、後述の変更説明内容をご参照下さい。なお、変更後の工法については、別添の「安井小学校改築工事 工事説明資料(修正版)」をご参照下さい。

■質疑回答

説明会当日、回答できなかった内容を含め、別添の「安井小学校改築工事 工事説明会 質疑回答」にまとめております。

■変更説明内容

【変更前】

「集じん機付ディスクグラインダー（手工具ケレン併用）工法」

粉じんの飛散を防止する集じん装置を取付けた高速回転するディスクで研磨することでアスベストを除去する。集じん機付ディスクグラインダーで取り切れない箇所は、スクレーパー等ですきとる。

【変更後】

「集じん機付ディスクグラインダー + 剥離剤併用手工具ケレン工法」

粉じんの飛散を防止する集じん装置を取付けた高速回転するディスクで研磨することでアスベストを除去する。集じん機付ディスクグラインダーで取り切れない箇所は、剥離剤を塗布して湿潤化させ、スクレーパー等ですきとる。

上記の変更に伴い、厚生労働省・環境省が公表している「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル【暫定版】（※）令和3年3月」（以下、「マニュアル」という。）では、隔離養生（アスベストを含む粉じんや塊が周辺へ飛散・散乱することを防ぐため、室外においては建築物等の外周をシートやパネルで覆う措置）が不要とされていますが、床・壁・天井の隔離養生を実施します。

【変更理由】

アスベスト除去工法の選定にあたり、最も重要なことは、飛散防止の観点から、可能な限り粉じんが発生しない、または発生量が少ない工法を選定することです。

今回の解体工事では、工事現場と、校舎及び住居が隣接しており、安全な工法を採用することは当然ながら、児童や保護者、近隣にお住いの皆様の安心に配慮することも重要であると考えております。

上記のマニュアルにおいて、集じん機付ディスクグラインダーで取り切れない箇所については、剥離剤を塗布して湿潤化させることで、粉じんの飛散を防止できると示されたことを受けて、可能な限り粉じんが発生しない、安全で安心な除去工法となるように見直しました。

（※）暫定版…石綿含有成形板等及び石綿含有仕上塗材の廃棄に関する記載を除いたもの。石綿含有成形板等及び石綿含有仕上塗材の廃棄に関する事項以外についてはとりまとめがなされたものであり、当該廃棄に関する記載を追記し決定版とする旨、環境省のホームページに記載されています。